

一般社団法人 千葉県社会福祉士会

2021年度 第2回理事会議事録

1. 開催日時 2021年6月20日（日）10:00～11:06

2. 会場 千葉県教育会館本館6階604会議室及びWeb会議

3. 出席者 参集 理事15名、監事2名、相談役 1名

事務局長 横林

副会長 山口（利）、宮本、古澤

事務局次長 堀江、及川

会員理事 （総務委員会 企画部会）秦野

（総合相談委員会）谷口、前田

（研修委員会）長嶋

（ばあとなあ委員会）四ノ宮

（司法福祉委員会）宮下

（災害対策委員会）安藤

外部理事 葛田、片山

監事 山口（定）、市原

相談役 岡本（武）

Zoomによる参加 理事4名、相談役1名

会員理事 （災害対策委員会）服部

外部理事 若林、山田、山下

相談役 常陸谷

欠席 渋沢

敬称略

4. 議題

（1）会長と三役会からの報告

- ① 令和3年度理事会日程について
- ② 第1回定時総会について（総会後の意見交換会「楽しい会にするには？」）
- ③ 社会福祉センター事務室入居について
- ④ 「固定資産取得支出」の設定について
- ⑤ 9月11日 基礎研修Ⅰについて
- ⑥ 各委員会活動の概略のHP掲載について

（2）各委員会報告事項に対する質疑

（事前資料によりご確認ください）

### (3) 議事

- ① 千葉県社会福祉士会選挙管理委員会の公募について
- ② スクールソーシャルワーク研修の予算について
- ③ 研修委員会委員の追加について
- ④ 司法福祉委員会委員の追加について

## 5. 議事録

### ○ 出席者の確認

事務局次長より、現在、千葉県教育会館会議室参考出席者 17 名、Zoom による出席者 5 名 定款第 34 条により定足数に達しており、本理事会は成立すると報告

また、Web 会議システム (Zoom) により、出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認されて、議案の審議に入った

### 事務局次長：

三役会は会長、副会長、事務局長、事務局次長で構成されている なお、本理事会には相談役にもご出席いただいており、必要に応じご発言いただく

それでは、本日会長欠席につき、副会長より開会挨拶をお願いする

### ○ 副会長から開会挨拶

- ・ 本日は、午後の総会まで長丁場となるが、よろしくお願いする

### ○ 三役会報告

#### 説明：事務局長

##### ① 令和 3 年度理事会日程について 資料 P3 のとおり

##### ② 第 1 回定期総会について (総会後の意見交換会「楽しい会にするには？」)

- ・ 本日午後、当会場と Zoom による Web 会議のハイブリッドで今年度の定期総会を開催する
- ・ 総会では、各委員会の事業報告と事業計画を各委員長から報告をお願いする
- ・ 本日は議題が多くないため、本理事会後に「楽しい会にするには？」をテーマに意見交換を行い、同じテーマで総会後にも代議員を含めて意見交換を行いたい

##### ③ 社会福祉センター事務室入居について 資料 P4~6

- ・ 事務室 (中 b、48.30 m<sup>2</sup>) に入居可能との通知があった
- ・ 使用料は減免を受けて 353,000 円、別途共益費が 860,000 円程度で、年間合計 120 万円超の費用となる
- ・ 精神保健福祉士協会、医療ソーシャルワーカー協会と連携して入居手続きを進めたい

##### ④ 「固定資産取得支出」の設定について 資料 P1-1

- ・ 昨年度、オンライン会議・研修用の I T 機器を購入し、10 万円を超える物品のため固定資産として決算に計上した

- ・ 3月の監査時に監事より「固定資産の支出科目を設けるべきでは」と意見があった 顧問税理士の見解を確認のうえ、今後は、予算編成時に購入予定がある場合は「固定資産取得支出」として 計上し、年度途中で購入予定が生じたときは、補正案を理事会に諮ることとする

## ⑤ 9月11日 基礎研修Ⅰについて

### 説明：研修担当理事

- ・ 基礎研修Ⅰは資格取得後、経験の比較的浅い方を対象にしており、日本会のe-ラーニングと当会講師によるオンラインの研修を組み合わせて実施する
- ・ 9月11日の研修内で県士会の活動内容を紹介する講義があるので、各委員会の委員長または代表の方に発表をお願いしたい
- ・ 事務局会議室から配信を行うため、自宅や職場からZoomで参加していただく ネットワーク環境のない場合は、事前収録で対応したい
- ・ 講義は9月11日（土）11時頃から、各委員会10分程度の予定
- ・ 定員50名を上回る52、53名が参加予定である

### ：事務局長

- ・ 若年層の加入促進策として会費を減額しても、魅力が感じられなければ退会してしまう委員会活動を通じて感じられる会の魅力を、是非伝えていただきたい

## ⑥ 各委員会活動の概略のHP掲載について

### 説明：総務委員長

- ・ 前回理事会で各委員会の取り組みをHPに掲載したいと意見があったことを踏まえ、昨日、委員会の紹介文と写真の提供を理事宛にメールで依頼した 文面は600字程度 以前広報誌に掲載した内容を参考に添付したので、参考に作成して欲しい
- ・ 事業報告のように具体的な活動を記載するというよりは、委員会活動を知らない会員に向けて、参加を呼び掛ける内容がよい
- ・ 7月末までに提出いただき、9月頃にHPに掲載したいと考えている また、広報誌10月号に掲載したい

質疑なし

### 事務局次長：

以上で三役会からの報告を終了する

### ○ 各委員会報告事項に対する質疑

各委員会資料の通り

### 事務局次長：

各委員会より報告をお願いする なお、質疑は委員会ごとに行う

（総務委員会企画部会）

### 説明：部会長

- ・ 新たな取り組みとして、6月5日（土）、「千葉県SSW（スクールソーシャルワーカー）

Zoom お茶会」を開催した 地域資源の利用、支援の質向上のため研修が有効という意見があつたため、企画部として検討していく

- ・ 研修開催の費用は予算計上していないため、企画部予算で不足の場合、予備費から支出することについて承認いただきたい 費用の上限は、地域集会の助成規定を準用する

質疑なし

(研修委員会)

説明：委員長

- ・ 5月から、基礎研修Ⅱ・Ⅲを Zoom 開催でスタートした
- ・ 今年度の国家試験受験対策事業は、和洋女子大、JC から受託し、打ち合わせ等着手している

質疑なし

(ばあとなあ運営委員会)

説明：委員長

- ・ 各部会の活動については資料のとおり
- ・ 報酬助成について、8月頃から申請受付予定である
- ・ 前回理事会でも発言したが、当会 HP 内に会員専用ページの開設を要望する

質疑：

- ・ 会員専用ページには、何の情報を掲載するのか どこでもキャビネットと会員専用ページの使い分けはどう考えるか HP にパスワードを設定する費用が発生するなら、検討を要する

説明：委員長

- ・ ばあとなあ登録員向けの情報を掲載したい  
：担当理事
- ・ 登録員メーリングリストはあるが、個人情報保護の観点で個別のやり取りができず活用していない 一斉送信メールに切り替える準備をしている
- ・ 例えば家庭裁判所から指摘事項が通知された場合など、現状はばあとなあニュースに掲載し郵送しているが、会員専用ページで確認するよう一斉メールで配信できればタイムリーな情報提供が可能となる

事務局長

- ・ 委員会活動以外でも、会員専用ページで会員向けに情報発信したいというアイデアがあれば、この機に発言いただきたい

意見：

- ・ どこでもキャビネットは、登録した PC からのみアクセス可能 個人情報保護への配慮は必要だが、携帯や職場 PC からでもアクセスできる環境があれば、よりタイムリーな情報提供が可能である
- ・ 他県士会では、既に基礎研修受講生向けの限定サイトを運用しているところもある 当会も会員専用ページを開設するなら、研修委員会でも活用していきたい
- ・ ICT プロジェクトについて、各委員会から ICT 担当を選出することまでは決まったが、具体的にどう進めるかは定まっていない 当会として HP やメーリングリスト等をどう活用して情報発信していくか、整理する必要があるのではないか

- ・ 最新の日本会ニュースによると HP をリニューアルし、会員専用ページを廃止するとのこと 他県士会では会員専用ページを設けているところが多く、広く一般に周知すべき情報と会員限定で共有すべき情報があると考えるが、日本会の動きも踏まえて議論を進めて欲しい
- ・ 精神保健福祉士協会では正会員と非会員の差別化の一環で、会員専用ページを開設している パスワードの管理も必要である

事務局次長：

ICT プロジェクト内で検討するというより、会としての方針を定めたうえで、運用面も含めたメリット、デメリットを整理していく必要があると考える 他に意見はあるか

意見：

- ・ オンライン研修の ZoomID をメールでお伝えしているが、お知らせいただいたメールアドレスと当日使用する端末が違うなど、都度対応が必要になる場合もあり、そのあたりも含めて課題もあるが、整理して前向きに進めていきたい

(司法福祉委員会)

説明：委員長

- ・ 弁護士会から 1 件、ぱあとなあ登録員から 1 件、計 2 件のマッチング支援依頼があった
- ・ 認定機構に申請している養成研修の準備を進めていく
- ・ 資料記載の委員の追加委嘱について、承認をお願いする

質疑なし

(災害対策委員会)

説明：委員長

- ・ 被災地支援活動協力会員名簿登録者から 2 名の当会退会者を削除した
- ・ 埼玉県士会より、災害時 SW 委員会の研修で「2019 年台風 15 号などに対する災害支援活動」の報告をして欲しいとの依頼があり、受諾に向けて日程調整中

質疑なし

(総合相談委員会)

説明：委員長

- ・ 県から受託した「高齢者虐待防止対策研修」について、事務局の協力により事務手続きを進めている
- ・ 総合相談委員会のあり方を考える中で、広く会員に委員会の活動に関わって欲しい気持ちはあるが、専門職チーム派遣や講師派遣が決められた研修修了者を要件としている 会員の通常業務に直結しないため、ぱあとなあ運営委員会のように研修受講を結びつけることもできない
- ・ 国の HP には、虐待防止研修の講師は県士会に依頼するよう掲載されている 当会として講師派遣業務をどうとらえ、どう地域に還元していくか、また会員を派遣していくか、当委員会が従来どおり受託事業の中で活動していくべきか、本日理事会後の意見交換で皆さまの意見を伺いたい

質疑なし

事務局次長：

前回理事会で会長から報告があった、「障害福祉サービス研修」の受託にも関わる問題であ

る また機会を改めて意見をいただきたい それでは議事にうつる

○ 議事

① 千葉県社会福祉士会選挙管理委員の公募について 資料 P7-1～P9-2

説明：事務局長

- ・ 資料 P9-1 記載の手順で公募を進めたい
- ・ 経費削減のため、会員への通知は広報誌や総会資料等発送に併せて行う

事務局次長：

本件について質疑はあるか →質疑なし

「千葉県社会福祉士会選挙管理委員の公募について」、賛成の方は挙手をお願いする

→全会一致 これにより「千葉県社会福祉士会選挙管理委員の公募について」は承認された  
続いて、次第にはないが、各委員会の承認事項について審議をお願いする

② スクールソーシャルワーク研修の予算について 資料 P10

質疑：事務局長

- ・ 総会資料 P51 「2021 年度収支予算書」 2-1-2 「SW 団体及びその他職能団体との協働事業費」として 60,000 円計上されているが、この科目で対応できないか または地域集会の予算も含めて企画部予算に余裕はないか

回答：総務委員会企画部会長

- ・ 弁護士会とのネットワークで会費 20,000 円は支出予定しているが、当該科目での支出も可能 地域集会もコロナ禍で開催地区が少ないため、予算的に余裕はある いずれの支出とするか決めた方がよいか

質疑：事務局長

- ・ 地域集会への助成規定に縛られない方が、事業として行いやすいと考える

回答：総務委員会委員長

- ・ 意見を踏まえ、他職能団体との協働事業予算で対応したい

事務局次長：

既決の事業予算で対応するため、予備費支出の承認は不要である 特に意見がなければ、次の議題にうつる

③ 研修委員会委員の選任について 理事会資料 P11

説明：研修委員会委員長

- ・ 資料のとおり

事務局次長：

本件について質疑はあるか →質疑なし

それでは、「研修委員の選任について」、賛成の方は挙手をお願いする

→全会一致 これにより、「丸昌氏、相澤雅則氏を研修委員に選任」は承認された

④ 司法福祉委員の選任について 理事会資料 P13-1

説明：司法福祉委員会委員長

- ・ 資料のとおり

事務局次長：

本件について質疑はあるか →質疑なし

それでは、「司法福祉委員の追加について」、賛成の方は挙手をお願いする

→全会一致 これにより、「青沼芳夫氏を司法福祉委員に選任」は承認された

以上で、第2回理事会を終了する

11:06 閉会